

平成16年3月期 第3四半期業績の概況（連結）

平成16年1月29日

上場会社名 **レオン自動機株式会社**

（コード番号：6272 東証第1部）

（URL <http://www.rheon.com>）

代表者 代表取締役社長 林 虎彦

（TEL：(028)665-1111）

問合せ先責任者 取締役総務部長 渡辺 芳夫

1. 四半期業績の概況の作成等に係る事項

売上高の会計処理の方法の最近連結会計年度における認識の方法との相違の有無： 無

2. 平成16年3月期第3四半期業績の概況（平成15年4月1日～平成15年12月31日）

（1）売上高（百万円未満切捨て）

	百万円	%
平成16年3月期第3四半期	10,355	4.0
平成15年3月期第3四半期	10,782	-
（参考）平成15年3月期	16,218	3.0

（注）売上高は、当該四半期までの累計値です。

パーセント表示は、前年同四半期比増減率を示しています。

[売上高に関する補足説明]

（百万円未満切捨て）

区分	平成16年3月期第3四半期		平成15年3月期第3四半期		比較増減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
食品加工機械製造販売事業	8,091	78.1	8,161	75.7	70	0.9
食品製造販売事業	2,264	21.9	2,620	24.3	356	13.6
合計	10,355	100.0	10,782	100.0	426	4.0

食品加工機械製造販売事業については、不況感が長引く中で新製品の食パンラインは売上増大しましたが、「食品成形機」が減少し、仕入商品が拡大致しました。また、景気の先行きが不透明の為、機械の買い替え需要が低迷し、その結果「修理その他」の売上が増加致しました。売上高は、8,091百万円（前年同期比0.9%減）となりました。

食品製造販売事業については、子会社オレンジベーカーの生産ライン設備の入替え（第1四半期）の為、生産を一時停止したことなどによる減少の回復が一部残ったことと為替変動により、売上高は2,264百万円（前年同期比13.6%減）となりました。生産は順調に回復しておりますので、当初の計画を達成できるものと考えております。

（2）当該四半期において企業集団の財政状態及び経営成績に重要な影響を与えた事象

平成15年11月29日株式会社足利銀行が預金保険法第102条第1項第3号の認定を受けたことに伴い、当社所有の株式会社あしぎんフィナンシャルグループの株式の評価損が99百万円、また同株式の売却に伴い売却損が129百万円発生致しました。

3. 平成16年3月期の連結業績予想（平成15年4月1日～平成16年3月31日）

第3四半期の売上高は概ね当初予想どおりに推移しております。従って、例年、第4四半期の季節変動でピークを迎える売上拡大をもって達成予定でありますので、平成15年12月9日発表の通期の業績予想に修正はありません。

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

以上